

か



「掛ける声 近所の安否も 確認を」

(解説)

- ・家族の安否が確認出来たら、隣近所にも声をかけ合い、動けなくなっている人がいれば、力を合わせて助け出しましょう。

き



「気を付けて 大きな余震に備えよう」

(解説)

- ・最初の揺れが治まっても、1週間程度は大きな余震が発生する可能性があります。
- ・危険な場所には近寄らないなど、十分に気を付けましょう。

く



「車での 避難はだめです 歩きましょう」

(解説)

- ・車で避難すると消防車など緊急車両の邪魔になったり渋滞によりかえって、避難が遅れる場合があります。原則として車での避難はやめましょう。

け



「けが人は みんなで助けて 病院へ」

(解説)

- ・1995年の阪神淡路大震災では、生き埋めになり救助された人の98%が自助・共助で助けられました。
- ・隣近所の人と力を合わせて助け出しましょう。

こ



「高齢者 避難リュックも ひと工夫」

(解説)

- ・災害時の非常持ち出し品は、家族の状況に合わせたものがが必要です。
- ・高齢者なら大人用おむつ・赤ちゃんなら粉ミルクと哺乳瓶といったように工夫して追加しましょう。

赤ちゃん用品

- 粉ミルク
- 哺乳瓶
- おやつ
- 離乳食
- スプーン
- 洗淨綿
- バスタオル
- ガーゼ

高齢者用品

- 高齢者手帳
- おむつ
- 着替え
- 持病薬
- 予備メガネ
- 看護用品